

## 令和7年度畜産環境対策研修会 (基本をわかりやすく説明)

課題名：「家畜ふん尿の堆肥化技術と臭気対策技術の基本」研修会

対象：都道府県の畜産環境にかかわる職員、JA、生産者等

方法：WEBによる研修会

目的：畜産環境3法が施行（平成11年10月、1999年）されてから25年が経過しました。その間、家畜排せつ物法の管理基準が設けられ、管理の適正化のための施設整備とともに、行政支援、研究支援が行われ、環境に配慮した畜産経営ができる基盤が整備されました。

法整備から25年を経過するなかで、畜産農家との最前線に立つ畜産環境問題に携わる都道府県職員やJAの畜産関係者においては、世代交代や新規採用者が増えてきており、当機構には畜産環境問題についての基本的な質問や相談が多くなってきております。

そこでWebによる「家畜ふん尿の堆肥化技術・臭気対策技術の基本」と題した研修会を半日（2時間程度）かけて行い、堆肥化および臭気対策の基本をわかりやすく習得してもらおう研修会を開催します。

内容：

- (1) 家畜ふん尿の堆肥化技術の基本（講義形式：1時間程度、質疑を含む）
- (2) 臭気対策技術の基本（講義形式：1時間程度、質疑を含む）

講師：畜産環境整備機構 羽賀清典 道宗直昭

研修日時：令和7年8月8日（金）午後1時30分～

定員：50名程度（定員になり次第〆切）

参加費：1万円／1名

申込方法：令和7年7月25日（金）までに「畜産環境対策研修会参加申込書」でFAX送信  
あるいは、当機構ホームページに必要事項を記載しお申し込み下さい。